



自治会だより 地域の絆

第1回

●問い合わせ 協働推進係

魅力あふれる遠賀町の自治会活動から、皆さんが思わず「いいね!」と言いたくなる素敵なニュースをお知らせします。

絆を深め 暮らしやすい地域づくり

遠賀町では、住民、自治会(区)、行政が協働で行うまちづくりを推進しています。

少子高齢化が加速するこれからの社会では、行政だけでは、地域の支援を行っていくことが、難しくなっています。一方で、核家族化、近所づきあいの希薄化などで、一人では解決できない問題も増えています。

そのため、遠賀町では、住民の皆さんに、地域に密着した活動や地域のつながりづくりを行っている自治会に、まず加入していただき、住民、自治会(区)、行政が連携して、より良い地域を作っていくことを目指しています。

自治会活動に参加していただくことで、地域の絆が深まります。そして、その絆は、万一の災害が発生したときなど、緊急時の支え合い、助け合いの活動につながっていきます。

これから1年間、広報おんがでは、地域に関心を持ち、地域のことを知ってもらうため、魅力あふれる遠賀町の自治会活動を紹介していきます。ご期待ください。

豊かな自然 島津区

世帯数 38世帯
自治会加入率 52.6%
高齢化率 38.5%

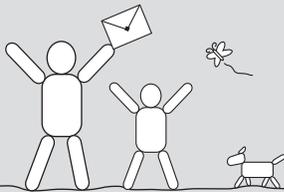
記念すべき第1回は島津区です。町の北東部に位置する自然豊かな島津区は、38世帯ほどが暮らす小さな地区です。

島津と言えば夏の山笠です。しかし近年は地区の高齢化が進み、残念ながら、区民だけではこの伝統行事を行うことが難しくなってきました。そのため、町外に住んでいる親族なども参加してもらえるように、数年前から、日程を7月15日から、3連休と重なる7月の第3日曜日に変更しています。今後もこの伝統行事を次世代の子や孫へ引き継いでいけるように取り組んでいきます。

また、地区の中心部には蓮の花で有名な「峯ヶ浦池公園」があり、ちょうど山笠が行われる時期からきれいな花が咲き始めます。皆さんぜひ見に来てください。



峯ヶ浦池公園の蓮



環境衛生だより

Environmental Hygienics

○問い合わせ 環境衛生係

微小粒子状物質(PM2.5)にご注意

微小粒子状物質(PM2.5)とは

大気中に浮遊している、大きさが2.5μm以下(髪の毛の太さの約30分の1)の非常に小さい粒子のことです。PM2.5は粒子の大きさが非常に小さいため、肺の奥深くまで入りやすく、ぜんそくや気管支炎などの呼吸器系疾患のリスクの上昇が懸念されています。そのため、環境省が定めた環境基準値などに従って、各県が注意喚起などを行っています。

◆環境省の環境基準値

※人の健康の適切な保護を図るために維持されることが望ましい水準

▽1年平均値 1μm当たり15μg以下

▽1日平均値 1μm当たり35μg以下

◆注意喚起の指針(暫定)

▽1日平均値 1μm当たり70μg以下

福岡県の注意喚起の判断方法

福岡県では、県内を4地域(北九州地域、福岡地域、筑後地域、筑豊地域)に分け、各区域の午前5時、6時、7時の測定平均値が1μmあたり85μgを超過した場合、暫定指針値を超えると予測

し、地域ごとに注意喚起を実施しています。

また、平成26年度途中からは、午後からの活動に備えた判断が追加されました。各地域の午前5時から正午までの1時間値の測定平均値が1μmあたり80μgを超過した場合、暫定指針値を超えると予測し、午後1時を目途に地域ごとに注意喚起を実施しています。

注意喚起が発表されたときの行動の目安

注意喚起が発表された場合には、次のことに気をつけて行動してください。特に、呼吸器系や循環器系疾患のある人や子ども、高齢者などは影響を受けやすい可能性があるため、気をつけましょう。

- ◆ 不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動を減らす。
- ◆ 換気や窓の開閉を最小限にし、屋内への外気の流入を減らす。

PM2.5の情報に注意する

PM2.5の情報は、テレビやラジオのほか、防災メール「まもるくん」でも配信されますので、ぜひ登録ください。

◆URL

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/manoukun/>

